

世界の孤児の人数

(unicef 世界子供白書2016巻末統計資料より)

国、地域	エイズにより 孤児となった子どもの数 (1000人)	すべての原因により 孤児となった子どもの数 (1000人)	両親を失った孤児の 学校への出席率(%)
	2014 年	2014 年	2010-2014 年
アフガニスタン			
アンゴラ	120	1,300	85
アルゼンチン			
バングラディッシュ			88
ベリーズ			92
ベナン	28	440	78
ブータン			
ボリビア			
ボツワナ	67	100	
ブラジル			
ブルキナファソ	75	830	101
ブルンジ	77	580	82
カンボジア			88
カメルーン	310	1,200	86
中央アフリカ共和国	91	300	88
チャド	130	970	117
チリ			
中国			
コロンビア			
コモロ			108
コンゴ	46	210	100
コンゴ民主共和国	290	4,000	80
コスタリカ			
コートジボワール	230	1,200	66
キューバ			
ジブチ	6	32	
ドミニカ共和国			97
エクアドル			
エルサルバドル			

×

国、地域	エイズにより 孤児となった子どもの数 (1000人)	すべての原因により 孤児となった子どもの数 (1000人)	両親を失った孤児の 学校への出席率(%)
赤道ギニア	6	43	
エリトリア	11	140	
エチオピア	450	3,500	90
ガボン	18	68	101
ガンビア	10	87	90
ガーナ	120	950	94
グアテマラ			
ギニア			71
ギニアビサウ	13	120	108
ハイチ	64	300	96
ホンジュラス			91
インド	530	29,600	72 ×
インドネシア			
イラク			94
ジャマイカ			
ヨルダン			80
ケニア	650	2,000	99
キリバス			82 ×
韓国			
ラオス			80
レソト	74	120	98 ×
リベリア	25	190	75
マダガスカル			74 ×
マラウイ	530	990	96
マレーシア			
マリ	59	810	81
モーリタニア			100 P
メキシコ			
モンゴル			102
モザンビーク	610	1,800	91
ミャンマー			
ナミビア	53	100	102
ネパール			
ニカラグア			
ニジェール			109

国、地域	エイズにより 孤児となった子どもの数 (1000人)	すべての原因により 孤児となった子どもの数 (1000人)	両親を失った孤児の 学校への出席率(%)
ナイジェリア	1600	9,900	123
オマーン			101
パキスタン			79 P
パプアニューギニア	13	300	
パラグアイ			
ペルー			100
フィリピン			
ルワンダ	85	500	91
サントメプリンシペ			
セネガル			97
シエラレオネ	19	310	81
シンガポール			
ソマリア	27	630	78 ×
南アフリカ	2300	2,800	98 ×
スリランカ			
南スーダン	91	570	78 P
スーダン			82
スリナム			
スワジランド	56	87	100
シリア			
タジキスタン			81
タイ			94 P
東ティモール			75
トーゴ	54	330	97
ウガンダ	650	1,900	87
ウクライナ			
タンザニア	810	2,600	95
ウルグアイ			
ベネズエラ			
ベトナム			
ザンビア	380	950	86
ジンバブエ	570	810	94

地域別要約			
サハラ以南のアフリカ	11,000	46,600	96
東部・南部アフリカ	7,600	21,700	91
西部・中部アフリカ	3,400	24,700	101
中東と北アフリカ	71	6,500	
南アジア	580	37,800	83 #
東アジアと太平洋諸国	770	23,000	
ラテンアメリカとカリブ海諸国	550	10,200	
CEE/CIS	250	7,700	
後発開発途上国	5,200	35,500	89
世界	13,300	140,000	

世界子ども白書2016巻末統計 表4 HIV/エイズ指標調べ

データの主な出展

エイズにより孤児となった子ども—2014UNAIDSのHIV/エイズ推計、2015スペクトラム・モデルに拠る

2015年7月

すべての原因により孤児となった子ども—2014UNAIDSのHIV/エイズ推計、2015スペクトラム・モデルに拠る

2015年7月

両親を失った孤児の学校への出席率—AIS、DHS、MICS、その他の国別世帯調査、DHS STATcompiler、
(www.statcompiler.com)

注

x データが各列の見出しで指定されている年次もしくは期間以外のもの。
このようなデータは地域別・世界全体の平均値の算出には含まれていない。
2006年以前の推計値は表示されていない。

P 少量のデータ数による(典型的には25~49の重み付けなしの事例)。25未満の重み付けなしの事例によるデータは表記されていない。

インドを除く

空欄はデータなし

指標の定義

エイズにより孤児となった子ども—2014年時点で、エイズにより親の一方もしくは両親を失った0~17歳の子どもの推定数。

すべての原因により孤児となった子ども—2014年時点で、何らかの理由により親の一方もしくは両親を失った0~17歳の子どもの推定数。

両親を失った孤児の学校への出席率—少なくとも親の一方と住んでいて通学している孤児ではない10~14歳の子どものうち、生物学上の両親を失い現在通学している同年齢の子どもの割合。